

モバイル「UserAttributes」(ユーザー属性) とは？ その使用方法は？

概要

User Attributes「ユーザー属性」は、WalkMeユーザー属性APIによって有効化されますが、これによりアプリのエンドユーザーの役割、好み、購読、その他の特長などについての情報をWalkMe Mobileに公開することができます。

Mobile Console「モバイルコンソール」でユーザー属性を設定し、開発者がWalkMe Mobile SDKで設定すると「API属性の場合」、セグメンテーションやルールベースの追跡イベント（ゴール）を定義するために使用することができます。セグメントが特定のエンドユーザーでは利用できないユーザー属性を参照している場合、そのエンドユーザーはfalseと評価されます。

ユーザー属性により、アプリのオーナーはさまざまなカテゴリーについて質の高い識別が可能になり「WalkMe Mobileのセグメンテーションとルールベースの追跡イベントにコンテキストを追加できるようになります。

各アプリに対して設定できるユーザー属性の数に制限はありません。

ヒント：デフォルトでは、ユーザー属性はWalkMe Mobileのサーバーと同期され、今後のセッションで使用されますが、エンドユーザーのためにWalkMe Mobileに保存させたくない個人的な情報が含まれている場合は、ユーザー属性を「プライベート」として設定することができます。プライベートのユーザー属性は、エンドユーザーのモバイルデバイスにのみ保存されます。

ユースケース

ユーザー属性のユースケースには以下のようなものがあります。

- エンドユーザーに関する機密性の高くないデータをWalkMe Mobileに公開する
- アプリ内でエンドユーザーのニーズにより近いセグメントと追跡イベントを作成することができます。
- エンドユーザーに関連したダイナミックテキストを追加することで、キャンペーンのコンテンツをパーソナライズすることができます。

ユーザー属性の例とその応用

ここでは、設定可能なユーザー属性の例とアプリでの使用方法を紹介します。

- 年齢：
 - 18歳未満のエンドユーザーをターゲットに夏休みキャンペーンを行います。
- アプリのロール。

- フリーミアムのエンドユーザーに対して、高度な機能を使用するためのガイダンスを表示することは避けてください。
- サービスへの登録日数：
 - エンドユーザーがサービスを利用する最初の15日間のみ、サービスのオンボーディングキャンペーンを迅速に行います。
- ユーザーはtouch IDログインを有効にしているか。
 - touch IDを有効にしていないエンドユーザーにのみtouch IDを有効にする方法のガイダンスを提案します。
- 顧客グループ：
 - 特定のオファーに対して高い見込みがあると判断されたすべてのエンドユーザーを対象にします。

ユーザー属性の追跡

WalkMe Mobile SDKから送信されたユーザー属性は、モバイルコンソールに「Tracked(追跡中)」と表示されます。

最新のアプリのバージョンでは、各ユーザー属性について、最後に追跡した日付を見ることができます。追跡情報をクリックすると、アクティブになっていたすべてのアプリのバージョンで、ユーザー属性が最後に追跡された日付の全リストが表示されます。